

『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日 時：令和 5 年 5 月 31 日（水）13:15～15:15

場 所：奥出雲町立布勢小学校 図書室、八代穴観 1 号墳（大人山）

対 象：6 年生（児童 14 名）

指導者：担任教員 1 名

島根県埋蔵文化財調査センター 2 名

奥出雲町教育委員会 教育魅力課 1 名（+1 名）

1. 主題（名）

奥出雲町の古墳時代 ～地元の古墳を探検しよう！～

2. ねらい

- 古墳時代について学び、地元にも本物の古墳がたくさんあることを知る。
- 古墳から出土する遺物について学び、文化財に対する興味関心を高める。
- 実際の石室に入り、当時の技術に触れる。

3. 展開

時 間	学 習 活 動	指導者の支援・配慮事項
13:15 ～ 13:20（5 分）	1. 学習の見通しを持つ。 ・講師の紹介。 ・ねらいと学習内容の提示。	・学級担任が進行する。
13:20 ～ 13:40（20 分）	2. 古墳時代について学ぶ（室内）。 ・プリント、スライド資料で学習する。 ・地元の古墳について学び、古墳が身近な文化財であることを理解する。	・講師が進行する。 ・図書室で学習。
13:40 ～ 14:10（10 分+ 登山 20 分）	3. 移動。 ・車に乗り合わせて、大人山入口駐車場まで移動。その後は徒歩で移動。	・室外学習。 ・安全に配慮して誘導する。 ・防暑対策。 ・適宜休憩し、水分補給。
14:10 ～ 14:40（30 分）	4. 古墳の見学。 ・横穴式石室に進入し、内部を観察。 ・解説を聞き、当時の技術の高さを知る。	・講師が進行する。 ・石室進入の際、頭上に注意する。

14:40 ~ 15:10 (10分+ 登山 20分)	5. 移動 ・下山し、車に乗り合わせて戻る。	3に同じ。
15:10 ~ 15:15 (5分)	6. まとめ ・感想発表。 ・アンケート用紙記入(時間がなければ 後日記入・送付)	・学級担任が進行する。

4. 現地までの移動方法

- ・埋文センター公用車(職員2+児童3人可)
- ・町教委ハイエース(職員1+児童9人可)
(都合がつけば)町教委公用車(職員1+児童4人可)
- ・(町教委公用車の都合がつかない場合)学校で用意の車(担当教員+α)

5. 準備物

学校: プロジェクター、PC

埋文センター: プリント資料、USB データ、LED ライト、カメラ

児童: 帽子、水筒、動きやすい靴、汚れてもよい服装、軍手

6. アンケート送付先

島根県埋蔵文化財調査センター 管理課 岩崎孝平

〒690-0131 島根県松江市打出町 33